

令和4年度福島市市民活動活性化支援事業補助金

審査会 講評

- ・今年度は応募件数が少なく、市民活動の意識の低下がみられるので、コロナを理由とせず、まちづくりに取り組む中で今一度市民活動の在り方を整理してほしい。
- ・まちづくりの計画をされる団体が多く、特に松川の市民活動団体の動きが強いと感じた。他の地域の方々にも知っていただくことで、更なる活動の活性化が図れると思う。
- ・公益性の捉え方が非常に大切であり、計画性をもち、今後を見据えた事業展開を意識しながら活動してほしい。報告会での充実した活動報告に期待する。
- ・今後事業を進めるうえで事業者同士でのコミュニケーション等が必要になってくると思うのでコミュニケーション設計の場を意識して活動してほしい。
- ・補助対象となった団体はこの補助金を有効に活用いただき、条件付きの団体は考え方を見直しつつ、今後も継続的に活動していただきたい。